

# 大阪湾漁場環境速報

平成25年12月6日発行

兵庫のり研究所

12月に入り、風が弱く穏やかな晴れの日が続いていることもあり、神戸市沿岸・沖（特に神戸空港周辺）～湾奥部ではスケルトネマを優占種とした小型珪藻が大量に増殖し赤潮を形成しています。窒素は河川水や紀伊水道から流入する海水等の影響もあり、全域で十分量の値を示していましたが、赤潮海域（表層）の一部ではリンが低い値を示しています。今のところ、ノリ漁場付近の窒素は十分量で推移していますが、今後の栄養塩、珪藻の増殖動向に十分注意して下さい。

（水温）表層は湾内13～16℃台で、平均15.9℃。平年比1.1℃、昨年比0.5℃それぞれ低い。-10m層は平均16.5℃（平年比-0.7℃、昨年並）。

（塩分）表層平均31.12psu（平年 32.03）。-10m層平均31.95psu（平年 32.29）。

（栄養塩、他）表層の窒素濃度は平均8.8μg-at/L、リン濃度は平均0.50μg-at/L。栄養塩は窒素・リンとも平年(9.6, 0.69)よりやや低い。-10m層(平均)は、窒素7.6μg-at/L、リン0.67μg-at/L。また、湾西部(04,05,07,08,09)における-30m層の窒素は6～8μg-at/L台の値を示した。神戸市沿岸・沖～湾奥部(表層塩分が30psu以下の海域)ではスケルトネマやキートセロス等の小型珪藻による赤潮が確認された。また、大阪府沿岸の一部(表層)では、ユーカンピアがやや多く認められた。その他の海域や-10m層(水温16℃台)では、珪藻の発生量は少ない。透明度は赤潮域で3.0～4.5m、その他で5.0～8.0mで平均5.9m。

上段 (今回値)	平成25年12月5日調査
中段 (昨年値)	平成24年12月5日調査
下段 (平年値)	12月上旬

調査地点	水温 (°C)	塩分 (psu)	三態窒素 (μg-at/L)	リン酸 (μg-at/L)
04	16.7	32.79	8.0	0.62
	17.7	32.67	5.8	0.48
	18.2	32.82	6.2	0.54
05	16.5	31.84	6.4	0.64
	16.1	31.55	6.0	0.61
06	16.8	31.80	6.3	0.65
	16.3	31.77	6.9	0.67
07	16.4	31.58	5.5	0.61
	16.7	31.78	6.8	0.61
08	16.7	32.33	7.2	0.63
	16.6	31.56	6.7	0.61
09	16.2	31.88	7.1	0.61
	16.5	31.98	6.8	0.58
010	16.2	31.52	8.0	0.62
	15.6	31.23	10.9	0.71
012	15.1	30.53	10.4	0.47
	15.5	31.28	10.1	0.66
013D	16.2	31.54	11.9	0.73
	15.0	29.96	17.9	0.61
016	15.3	30.88	11.7	0.68
	16.0	30.70	17.2	0.90
017D	14.5	27.90	15.3	0.13
	15.4	30.97	11.6	0.63
018	15.5	30.49	20.2	0.88
	14.8	26.58	34.9	1.03
S1	15.2	30.66	14.7	0.76
	15.9	29.22	32.2	1.23
S2	13.7	23.97	50.0	1.20
	15.9	30.83	15.2	0.81
S3	15.7	29.50	30.7	1.21
	15.4	31.12	8.3	0.50
S4	16.6	31.77	6.6	0.60
	16.6	31.90	11.1	0.75
013Dおよび017D: 従来の013,017を沖合部に移動	14.5	29.08	11.9	0.18
	15.8	31.18	9.9	0.63
017D	15.9	31.01	16.5	0.82
	14.7	29.45	12.2	0.21
018	16.8	31.87	6.5	0.60
	17.3	32.17	7.4	0.68
S1	16.6	32.78	7.2	0.59
	16.9	32.27	8.3	0.65
S2	17.7	32.59	7.1	0.61



